

神経内科で病理解剖を行った患者様のご遺族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、剖検検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や故人の人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 神経変性疾患患者の剖検組織を用いた ErbB4isoform 発現割合の検討

《共同研究の代表機関名・研究代表者》 関西医科大学病院・神経内科 研究医員 氏名 村上綾

《研究の目的》 神経変性疾患における ErbB4isoform の発現割合を検討する

《研究期間》 研究許可日～2021年3月末日

《研究の方法》

●対象となられる方

筋萎縮性側索硬化症・多系統萎縮症・進行性核上性麻痺・パーキンソン病・アルツハイマー型認知症と変性疾患でない神経疾患の方で、1999年1月1日から2018年3月末日の間に神経内科で病理解剖をおこなった方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）等

試料：剖検検体

《研究組織》

関西医科大学附属病院 （氏名）日下博文

関西医科大学総合医療センター （氏名）近藤誉之

関西医科大学附属病院 （氏名）金子鋭

関西医科大学附属病院 （氏名）竹之内徳博

関西医科大学附属病院 （氏名）中村正孝

関西医科大学附属病院 （氏名）村上綾

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター （氏名）齊藤祐子

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、故人の氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、故人やご遺族の不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

当院における研究責任者および研究内容の問い合わせ担当者

関西医科大学附属病院

〒573-1191 大阪府枚方市新町 2-3-1

神経内科 医局 072-804-0101 (代表) FAX 072-804-2547

研究責任者：神経内科 (研究医員) (氏名) 村上綾

研究内容の問い合わせ担当者：神経内科 (研究医員) (氏名) 村上綾